

残暑が長く、秋はいつ来るのかと思っていましたが、ようやく秋を感じられるようになりました。子どもたちは運動会、現場実習、宿泊学習、普段の学習など一生懸命に取り組んでいます。

また本校のセンター的機能における地域支援につきましては、2学期に入り、学校園に行かせていただく機会が増えています。子どもたちのために一緒に支援方法などを考えていけたらと思っています。どうぞお気軽にご相談ください。

学校行事予定



令和6年度11月

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 (金) 中3 修学旅行 (10/31~) | 7 (木) 小6 修学旅行 |
| 高3 現場実習 (10/28~) | 11 (月) 教育実習 (~22) |
| 2 (土) 創立記念日 | 13 (水) スクールカウンセラー |
| 3 (日) 青空市場 | 23 (土) 県農交流 |
| 5 (火) オープンスクール (~6) | 29 (金) 高1 進路説明会 |



※行事や授業予定
は今後変更もあります。

変更時は本校 HPにてお知らせします。

いなみ野特別支援学校 HP

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/inamino-sn/>

QRコードはコチラ! ⇒



☆高等部 運動会☆



9/20(金)水辺の里公園で、高等部の運動会が行われました。保護者や地域の方々の温かい応援の中、生徒たちは生き生きとした表情で演技を繰り広げました。主体的に動く姿を見て、(さすが高等部だなあ!)と感じた運動会でした。

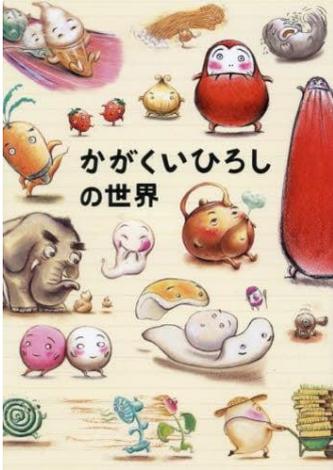
☆学習の様子☆



小学部1年生 クラス図工
見てください、この真剣なまなざし!これは「はじき絵」の様子です。手を前後左右に動かして、クレパスで力強く描いています。色も自分で選びました。小学部の子どもたち、ぐんぐん成長中です。

ちょっと

ひとやすみ



本の表紙の掲載には出版社より
許諾を得ています

「かがくいひろしの世界」 編 沖本敦子 出版社 ブロンズ新社

「だ〜る〜まさんが……どてっ」この絵本をご存知の方は多いと思います。「だるまんシリーズ」は、私も我が子に本がボロボロになるまで読んだ思い出があります。でも、かがくいひろしさんが長年特別支援学校の教員をされていたことはあまり知られていないようです。

子どもたちの生き生きとした反応や笑い声を引き出す「かがくいひろしの絵本」は、障がい児教育の現場で培われた知見や実感から生まれたものです(かがくいひろしの世界展パンフレットより抜粋)かがくいさんの作品のファンはもちろん、絵本に触れる機会の少ない方でも、筆者の子どもたちへの愛に心が温かくなると思います。全ては子どもたちの笑顔のため……かがくいさんから学ぶことがたくさんあります。未完の作品や3年間絵本を出し続けられるほどのネタの宝庫であるノートも掲載されています。

支援のタネ



重たい毛布



「重たい毛布」というものをご存じですか。呼び方はいろいろあり「加重ブランケット」や「ウェイトブランケット」などと呼ばれることもあります。インターネットで調べるといろいろと出てきます。発達障害のある子どもたちの背中にかけてり膝の上に置いたりすることで、落ち着く場合が多くあります。適度な重さがあることで圧迫感が生まれ、身体を抱きしめられた時と同じように幸せを感じるホルモンであるオキシトシンが分泌されるとの報告もあるそうです。



<実際に使ってみました!>

- ・身体がふらつかず目の前の課題に気持ちを向けやすい。
- ・気持ちがしんどくなくても毛布をかぶって落ち着きました。
- ・普通の毛布と加重毛布を提示されると加重毛布を選ぶようになりました。

写真の生徒がかけているのは約5kgの毛布です。

重たい毛布は、日中だけではなく、睡眠時にも効果があるという研究結果も出ています。なかなか寝つけないお子さんや、夜中に起きてしまうお子さんなど、睡眠に困り感を抱えておられるご家庭でも、試されてはいかがでしょうか。